

国語の点をとるには その3 定期テストは暗記物

国語のテスト対策の最終回です。本来なら「語彙を増やそう」と言ってまとめたいのですが、それではあまりに「正統派」すぎて面白くありません。最後に多少の批判を承知で言うならば、「国語の定期テストは暗記物である」と言いたいと思います。

まず定期テストの場合、教科書の題材が範囲になります。小説であれ説明文であれ、既に教科書で読んで内容を知っているのですから、教科書のどの箇所が書かれているかを確認すればもう設問から読み出して構わないはずであり、読解力は必要としません。

さらに設問内容やどの箇所が出るかも題材が決まればほぼ決まります。つまり「設問作成にふさわしい箇所」はそんなに多くないのです。さらにそうした大切な箇所は授業でやっているはずですから、あとはその設問と答えを「暗記する」だけでかまわないのです。

特に単元が古典・短歌・俳句などの場合、現代語訳や作者名、鑑賞文、表現技法を「暗記する」ことが前提条件となることは当然であり、こうした範囲のテストでいい得点が取れないのは単なる努力不足といえます。

とどめに漢字が20点分くらいはありますので、本来の「国語力」がなくてもそれなりの点数は取れる仕組みになっています。もちろん先生によっては毎回実力問題を入れる方もいらっしゃいますが、それはある意味「善意的な先生」とさえ言えます。

繰り返しますが、過去にも読み取りの力があまり無い塾生でも定期テストは良い点を取っていた人も多くいます。小説ならば心情の変化、随筆ならば筆者のものの見方、説明文ならば接続詞を追った論理展開と押さえるべき事項はさほど多くありません。覚えるべき事を覚え、答え方の技術を身につけるならば、定期テストなど恐るるに足りません。「国語の勉強の仕方がわからない」と言い訳をして何もしないでテストを迎える人、甘たれていないでやるべき事をやりなさい。

'00年度2学期通知表結果

9科目別平均	英語	数学	国語	社会	理科	5科目計	音楽	美術	保体	技家	9科目計
1	4.7	4.7	4.1	4.1	4.2	21.7	3.8	3.8	3.8	4.2	37.3
2	4.7	4.7	4.2	4.2	4.4	22.2	3.3	3.3	3.7	4.1	36.6
3	4.6	4.9	4.1	4.3	4.4	22.3	3.6	4.0	3.7	3.6	37.1

5科目別内申評定割合 (%)

	英語	数学	国語	社会	理科
5	71	76	35	38	50
4	26	24	44	47	35
3	3	0	21	15	15
2	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0

9科目合計内申割合 (%)

	'00 2学期	'00 1学期	主な受験資格高校
40~45	32	32	旭丘 菊里
36~39	26	35	春日井
32~35	35	21	高蔵寺
27~31	6	12	春日井東
9~26	0	0	私立 他